

帝王切開術を受けられる患者様へ

患者様氏名：

様

主治医：

受持看護師名：

患者様用

月日 経過	入院日（手術前日）	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4～7日	手術後8日目（退院）
達成目標	入院から手術までの流れが分かる 安心して手術に臨むことができる	手術後、出血など無く経過がよい 痛みがある時は看護師に知らせることができ、苦痛なく過ごせる		痛みが軽く、歩行することが出来る 腸の動きが良好で、排ガスを認める ← 創部に問題がなく、子宮収縮も良好である		手術後の合併症がなく身の回りのことができる 排ガス・排便が良好で腹満感がない		【退院基準】 ・創部の異常がない ・退院後の育児について大丈夫と思える
治療・薬剤 (点滴・内服)	手術の開始時間は (:) 時頃です	□朝7時以降に点滴をします	□点滴をしています □辛い痛みには鎮痛剤を使います	□点滴は手術後1日目までです	□抗生剤の内服が3日間あります □子宮収縮薬の内服が3日間あります			
処置	□下腹部の剃毛を行います □弾性ストッキングのサイズを測定します	□弾性ストッキングを着用します (術後3日目まで)	□尿の管が入っています。1日目に抜きます □腰から麻酔のチューブが入っています □足にポンプ器をつけます		→ 抜去します	□創部のガーゼを変えます □ストッキングを外します		□退院診察（内診と創部の診察があります）
検査	□分娩監視装置をつけます（胎児心拍数と子宮収縮のチェックを行います）	□分娩監視装置をつけます		□血液検査（朝）をします		□体重測定	□5日目に血液検査をします	
活動安静度	□制限はありません	□手術室へ車椅子で行きます。	□介助で体の向きを変えたり足を動かします	□尿の管が抜けたら歩行できます。足のポンプ器も外します（初めての歩行は看護師が付き添います）	□制限はありません			
食事	□夕食後より絶食となります	□食べたり飲んだりできません		□朝から水分可（夕）から流動食開始	□（朝）から5分粥 □（夕）から全粥	□朝から産後特別食		
清潔	□剃毛後に入浴します（シャンプーをしてください） □お化粧品・マニキュアはとりましょう			□毎日体を拭きます		□3日目にシャワーができます		
排泄			□適宜看護師がパットの交換・外陰部の消毒を行います	□歩ければトイレに行きま（困難な場合はポータブルトイレを置きます）		□排便がなければお知らせください		
赤ちゃんの予定			□体重測定 □点眼 □生後12時間後にケイツローシロップを飲みます。生後5日目にも飲みます。（ビタミンK欠乏性出血予防のため）	□検温、体重測定、沐浴、黄疸のチェック			□5日目に小児科医の診察があります 血液検査（黄疸検査・先天代謝異常検査）	
患者様及びご家族への説明	□担当医から入院・手術の説明と、看護師から入院生活の説明があります □お産セットは病棟で用意しています		□手術後、主治医よりご家族に手術の結果を説明いたします □苦痛時は我慢せずお知らせください	□外陰部の消毒の仕方を説明します □体調が良ければ、赤ちゃんを抱っこして触れ合いたしましょう □おっぱいマッサージを始めます	□授乳をはじめます（赤ちゃんの欲しがる時におっぱいを吸わせませす）		沐浴指導（ / ） 調乳指導（ / ） 退院指導（ / ）	□次回健診日の説明があります ※気になることがあれば、主治医に相談をしましょう

**（月日時）まで水分摂取できます
それ以降は絶飲食です**

- 《手術までに練習しましょう》
- ☆手術後の苦痛を少なくし、回復を早めるために次のことをしましょう。
 - ・深呼吸の練習→肺・気管の感染予防
 - 腹式呼吸：お腹をふくらませたり、引っ込めたりする
 - 胸式呼吸：胸をふくらませたり、引っ込めたりする
 - ・痰を出す練習→両手でお腹を押さえて膝を立て、咳払いをするようにして痰を出す
 - ・寝たままのうがいの練習→吸い飲みで水を含み、うがい後に顔を横に向けてガーグルペースへ出す

- * 同じ姿勢でいると足の血液の流れが悪くなり、血の塊ができやすくなります。その塊が肺の血管に詰まると、肺梗塞といって重篤な症状を引き起こすことがあります。その予防として手術直前から歩行開始まで弾性ストッキングの着用と、術後に足のポンプ器の装着を行なっていただきます。
- * タバコは気管を刺激し、咳や痰が多くなるので、禁煙して下さい。
- * 手術当日：指輪、時計、メガネ、コンタクト、ピアス、ヘアピン等は取って下さい。髪の毛の長い方は結んで下さい
- * 状況により経過が前後することもあります。

《ご家族の方へ》・手術当日は、患者さんが手術室へ行く30分前には病棟へいらして下さい。
・手術直後の患者さんは非常に疲れています。面会は家族の方のみ少人数、短時間でお願いします。